

日本法令実務研究会のご案内

コンセプトは、実務に直結する“情報”の提供&自己研鑽を図る“場”の提供

激動するこの時代に必要とされる「専門家」とは、価値のある情報を見極め、発信できる人のことであり、状況に応じて最も有効なソリューションを提供できる人のことです。

各研究会では、各分野の第一人者を講師とした研究会（ゼミ）を設置し、月1回、最新情報、当該業務への関与の仕方、実務等に関する勉強会（一方通行の講義ではなく質疑応答を交えた双方向によるゼミ形式）を通じて本物の「専門家」を育成していきます。

各研究会の会費、開催済みカリキュラム等詳細につきましては、
<http://www.horei.co.jp/guide/special/tokusyu/semi/> をご確認ください。

随時入会受付中！ 開催済みの回も録画視聴ができる（有料）ので
いつでも何回目からでも始められます！

申込方法

- ・SJS（社労士情報サイト）トップページで「研究会(ゼミ)」バナーをクリックすると、のご案内が表示されますので、参加を希望するゼミを選んでください。
- ・各ゼミの案内ページにあるQRコードをクリックすると、各ゼミの詳細のご案内しているページが開きます。詳細ページで「研究会申込ページ」をクリックすると申込ページ（Googleフォームを利用）が開きますので、必要事項をご入力の上、「送信」ボタンを押してください。

会費のお支払い

- ・会費（月額税込10,450円。水町ゼミは取扱いが異なるため、案内ページにて詳細をご確認ください）のお支払いは、指定口座からの引落し（毎月受講日経過後に引き落とす形式）とさせていただきます。お申込み確認後、弊社からご請求書と自動払込申請書をお送りしますので、必要事項をご記入のうえご返送ください。
- ・ご返送いただいた申請書の照会・確認後、弊社より開催のご案内をメールにてお送りします。

参加方法

- ・開催案内メール記載のURLよりご参加ください。講義終了後1週間程度で、録画データ視聴（期間限定）用URLとパスコードをメールにてお送りします。ライブ配信に参加されなかった方は、こちらをご覧ください。

欠席時の対応

- ・研究会に欠席された場合も、当日の研究会の内容を収録した動画をご覧ください（インターネット上で視聴するものについては有効期限あり）。

入会・退会について

- ・研究会を退会される場合は、研究会開催の1カ月前までに実務研究会担当（Eメール：kenkyukai@horei.co.jp）までご連絡ください。

開催済みゼミについて

- ・開催済みゼミの動画&レジュメセットを販売しています。商品ラインナップは水色ページの1ページ目をご覧ください。

今月号でご案内している 実務研究会（ゼミ）一覧

研究会名	開催曜日 / 配信開始日 (原則)※	開催時間 / 収録時間	案内 ページ
New!! 人事管理に活かす 情報・データ分析研究会【深瀬ゼミ】	第1金曜日	17:30～ 19:30	
New!! 改正対応&社労士目線のコンサル術 外国人雇用実務研究会【橋本ゼミ】	第3月曜日	14:30～ 16:30	
障害年金 請求代理人のための 障害認定基準研究会【宇代ゼミ】	第2水曜日	14:30～ 16:30	
最旬 労働法研究会【水町ゼミ】	第3水曜日	18:30～ 19:30	
令和6年度 介護事業所経営コンサルティング研究会 【介護ゼミ】	第3金曜日	13:00～ 15:00	
交渉力や落としどころの感覚が身につく！ 「労務トラブル対応」実践研究会【岸田ゼミ】	毎月20日頃	約1.5時間	
複数弁護士による討論付き！ 「人事・労務のグレーゾーン対策」実務研究会【野口ゼミ】	毎月 最終木曜日	17:00～ 18:30	
新！事例に学ぶ 障害年金研究会 (第6クール：中級編)	第1金曜日	14:30～ 16:30	
年金法令研究会・超解シリーズⅧ 「次期改正に向けた検討事項」【高木ゼミ】	第3木曜日	18:00～ 20:00	
書籍深掘り 医業経営コンサルティング研究会【11】 「病医院に選ばれる専門家になるための秘訣」	第2金曜日	17:30～ 19:30	
中小企業のモデル就業規則・社内規程策定実務研究会 【岡崎ゼミ】	奇数月 第3金曜日	17:00～ 19:00	
人材派遣分野の専門社労士が解説！ 労働者派遣 最新 対応実務研究会 【ナデックゼミナール】	奇数月20日頃	約2時間	

※開催日、配信開始日は原則を示していますので、詳細は各研究会の案内をご覧ください。

深瀬
ゼミ

2024年6月スタート!

会場&Zoom
開催

NEW! 人事管理に活かす 情報・データ分析研究会



詳細・申込ページ

本研究会の概要と特徴

QRコードをクリックすると申込ページが開きます↑

労働力不足への対応、賃上げによる人件費増加への対応など、人事管理においては、喫緊の課題が山積みです。これらの課題に取り組むうえで、「社内外の様々な情報・データを分析し、その結果を人材配置や賃金決定等に活用すること」が欠かせません。本研究会では、このような「情報・データに基づく人事管理」の事例を研究し、それを実践するためのノウハウを詳解していきます。

そもそも「情報・データに基づく人事管理」を実践するうえで、データ分析やプログラミングに関する知識・スキルは必要ありません。今や、パソコンの表計算ソフトには、データ分析機能が装備されており、それを使うことによって、人件費の将来予測や退職要因の抽出などを簡単に行うことができます。

本研究会では、各参加者にご自身のパソコンでデータ分析をしていただきながら進めていくことで、「情報・データに基づく人事管理」のスキルを確実に身につけていただく狙いがあります。

「顧問先に人事コンサルティングを実施したい」「大企業の顧問先を開拓したい」と考える社労士の先生方には、ぜひお勧めです。

*本研究会は、日本法令のセミナー会場で行います(限定20名)。会場受講が難しい場合は、「Zoomミーティング」での参加が可能です。

*参加要件

- MicrosoftのExcelおよびWord(またはPowerPoint)の基本操作ができること
- データ分析スキル習得意欲があること
- PC持参が可能であること(会場受講の場合)

*会場受講やオンラインで参加できなかった場合は、後日、当日の講義を録画したものをインターネット上にて視聴が可能です(有効期限あり)。

カリキュラム(予定)【全6回】各月第一金曜日(7月のみ木曜日)17:30~19:30

回	日程	テーマ
第1回	6月7日 (金)	「情報・データに基づく人事管理」とは ・先行事例の紹介 ・情報・データを使ってできること
第2回	7月4日 (木)	統計データと他社情報の収集と活用 ・雇用・賃金統計の見方 ・他社情報の収集と活用 (*講師の都合により、7月のみ木曜日の開催となります)
第3回	8月2日 (金)	回帰分析を使った将来予測の進め方と活用 ・人件費予測の進め方 ・人員、賃金計画の策定と活用
第4回	9月6日 (金)	相関分析によるスキル・職務の管理と人材育成 ・スキル分析と職務配分 ・研修(リスキリング)の進め方
第5回	10月4日 (金)	カイ二乗検定によるエンゲージメントの管理 ・退職要因の抽出とエンゲージメントの向上
第6回	11月1日 (金)	「情報・データに基づく人事管理」の導入と運用 ・顧問先へのコンサルティング ・新規顧客の開拓方法

講師略歴：深瀬 勝範(ふかせ かつのり)



Fフロンティア株式会社 代表取締役。社会保険労務士。

1962年神奈川県生まれ。大手電機メーカー、大手情報サービス会社、コンサルティング会社などを経て、経営コンサルタントとして独立。人事制度の設計、事業計画の策定などのコンサルティング業務を行うとともに、データ分析に関する執筆・講演活動を積極的に展開している。

主な著書に、『人的資本可視化ハンドブック～Excelでできるデータ集計・分析・資料作成』、『Excelでできる!統計データ分析の仕方と人事・賃金・評価への活かし方』(ともに日本法令)、『はじめて人事担当者になったとき知っておくべき7の基本。8つの主な役割。』(労務行政)などがある。

橋本
ゼミ

4月スタート!!

改正対応&社労士目線のコンサル術

外国人雇用実務研究会

ZOOMにて
開催



詳細・申込ページ

本研究会の概要と特徴

QRコードをクリックすると申込ページが開きます↑

政府は、技能実習に代わる制度として「育成就労」を新設する方針です（3/21現在、国会で審議中）。特定技能に移行しやすくして長期就労を目指すとしており、企業における外国人労働者の確保・管理の在り方が大きく変わることが予想されます。本ゼミでは、「新制度創設に向けた新たな外国人雇用の視点と実務」というコンセプトの下、企業からの求めに適切に応える、企業に積極的に提案・関与できる力を身につけることを目指します。

カリキュラム (予定)

回数	日程	テーマ
第1回	2024年4月30日(火) 14:30~16:30	新制度施行に向けた社会保険労務士の役割とその要点
第2回	5月23日(木) 14:30~16:30	「在留資格別」求人から採用、入社までの流れ
第3回	6月25日(火) 14:30~16:30	外国人従業員のための雇用契約・雇用条件書
第4回	7月22日(月) 14:30~16:30	在留資格制度とその許可申請手続き—在留カードの役割—
第5回	8月19日(月) 14:30~16:30	不法就労・失踪防止のための留意点
第6回	9月30日(月) 14:30~16:30	社会保険労務士・行政書士・監理団体・登録支援機関の役割と活用法
第7回	10月28日(月) 14:30~16:30	就業規則の作成(改訂)時の留意点
第8回	11月18日(月) 14:30~16:30	外国人のための脱退一時金制度と年金受給権
第9回	12月16日(月) 14:30~16:30	社会保障協定の仕組みとその活用
第10回	2025年1月20日(月) 14:30~16:30	国外在住者の税法上の扶養親族の確認と申告方法
第11回	2月17日(月) 14:30~16:30	産業別にみる外国人雇用の特徴と留意点①
第12回	3月17日(月) 14:30~16:30	産業別にみる外国人雇用の特徴と留意点②

※第3クールを受講されていた方は、改めてお申込みいただく必要はございません（退会のお申出がない限り継続されます）。

※2022年10月~2024年3月までの第1クール~第3クールまでの動画&レジュメセットを販売中です。

講師略歴：橋本 裕介（はしもと ゆうすけ）



ブリック労働法務事務所 代表。特定社労士，特定行政書士，キャリアコンサルティング2級技能士一般社団法人国際労働法務協会 代表理事。大手前短期大学非常勤講師。京都先端科学大学非常勤講師。

兵庫県たつの市出身 1980年生まれ。同志社大学文学部社会学科産業関係学専攻卒業，同志社大学大学院総合政策科学研究科公共政策コース博士前期課程修了。企業や自治体等への外国人材受入れ支援のコンサルティングに力を入れている。講演，研修実績多数。著書に『外国人雇用書式・手続マニュアル』（共著，日本法令）がある。



2024年4月からの第4クールでは、すべての人にとって身近な病気であるがんに焦点を当てて講義を進めていきます。がんになる人は多くいますが、障害年金を受給している方はまだまだ少ないのが現状です。請求代理人として積極的に関わっていただけることを目的に、講義を進めていきます。

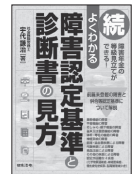
● 本研究会の概要と特徴

“請求代理人として、障害年金の等級見立てができるようになること”を目指します。

等級を認定する際に用いられる「国民年金・厚生年金保険 障害認定基準」は、請求代理人としても当然押さえておくべきものですが、正直とても難解です。

そこで、障害認定基準をわかりやすく解説し、障害等級はどのように認定されるのか、診断書はどこをどう見ればよいのか、請求代理人が押さえておくべきポイントをお伝えしていきます。

『補訂版 よくわかる 障害認定基準と診断書の見方』（令和4年7月発行）と『続 よくわかる 障害認定基準と診断書の見方』（令和4年2月発行）の書籍を使用します。お持ちでない方は、定価の2割引でご購入可能です。



● 第4クールカリキュラム（予定）〔全12回〕

回数	日程	テーマ
第1回	2024年4月10日(水) 14:30～16:30	がん総論(がんという病気について包括的に勉強)／がんによる局所の障害－事例 咽頭がん, 食道がん／認定基準(そしゃく・嚥下機能 音声・言語機能)
第2回	5月8日(水) 14:30～16:30	抗がん剤の副作用による全身の衰弱－事例 乳がん
第3回	6月12日(水) 14:30～16:30	抗がん剤の副作用による全身の衰弱－事例 子宮がん
第4回	7月10日(水) 14:30～16:30	抗がん剤の副作用による機能の障害－事例 関節痛, 手足の痺れ
第5回	8月7日(水) 14:30～16:30	呼吸器疾患による障害
第6回	9月11日(水) 14:30～16:30	肺がんの事例
第7回	10月9日(水) 14:30～16:30	腎疾患による障害
第8回	11月13日(水) 14:30～16:30	腎がんの事例
第9回	12月11日(水) 14:30～16:30	肝疾患による障害
第10回	2025年1月8日(水) 14:30～16:30	肝がんの事例
第11回	2月12日(水) 14:30～16:30	血液・造血管疾患による障害
第12回	3月12日(水) 14:30～16:30	血液のがんの事例

※対面でのライブセミナーとなります(会場は日本法令本社ビル 東京都千代田区岩本町1-2-19)。

※欠席者には、後日、当日の講義を録画したものをインターネット上で視聴が可能です(有効期限なし)。

※第3クールを受講されていた方は、改めてお申込みいただく必要はございません(退会のお申出がない限り継続されます)。

※2024年3月までの第3クールの動画&レジュメセットを販売中です。

■ 講師略歴：宇代 謙治 (うしろ けんじ)

社会保険労務士 年金相談プラザ 宇代社会保険労務士事務所代表 埼玉県社会保険労務士会障害年金部会リーダー。社労士成年後見センターさいたま監事。障害年金と成年後見をメインに活動。主な著書に『鈴木さんちの障害年金物語』『社労士のための成年後見実務』『就労にまつわる障害年金請求・相談のポイント』『事例でわかる 障害年金 審査請求・再審査請求の進め方と請求関係書類の書き方まとめ方』『よくわかる 障害認定基準と診断書の見方』(いずれも日本法令,共著)がある。



2024年5月15日スタート!

会場&Zoom
開催

NEW! 最旬 労働法研究会

その時の旬なテーマや水町教授が気になる事象
(最新の判例, 法律改正, 政府報告書, 海外のトピックスなど) をもとに,
教授のお考えをお話いただきます。



詳細・申込ページ

本研究会の概要と特徴

QRコードをクリックすると申込ページが開きます↑

労働法をめぐる動きは目まぐるしく、現時点で明らかになっている2024年の予定に限っても

- ・改正育児介護休業法案提出
- ・改正雇用保険法案提出
- ・技能実習に代わる新制度「育成就労制度」創設等を盛り込んだ関連法案提出
- ・フリーランス新法の施行
- ・働き方改革法施行5年見直しのスタート

などがあり、裁判所から新しい判断が示されるなどにより実務が多大な影響を受ける可能性もあります。また、「ビジネスと人権」のような国際的な動きによる影響も広がりつつあります。

そこで、本ゼミでは開催日(毎月第3水曜日・18:30～19:30(質疑応答で30分程度延長の可能性あり))ごとに水町教授が選ぶ最も旬なテーマを扱えるよう、あらかじめカリキュラムを決めずに講義を行います(各回で取り上げるテーマは原則1カ月前にお伝えします)。

2024年の開催予定日

第1回: 5月15日	第2回: 6月19日	第3回: 7月17日
第4回: 8月21日	第5回: 9月18日	第6回: 10月16日
第7回: 11月20日	第8回: 12月18日	

顧客との間で話題に上りやすい旬なトピックをいち早く理解し、提案やアドバイスの内容へ昇華させることができるようになります。ご参加をお待ちしております。

◆会場: 日本法令セミナールーム(東京都千代田区岩本町1-2-19) / オンライン受講(Zoom)

◆会費: 会場受講 7,700円/月

(税込み) オンライン受講 4,950円/月

◆テキスト: オリジナルレジュメ

注意事項

- 当研究会は、会場受講とZoomウェビナーを利用したオンライン受講を予定しています。会場受講(限定20名)は、申込者多数の場合は抽選となります。会場受講の応募締め切りは4/15、当選結果は4/17に発表予定です。
- 中途での受講形態の変更(オンライン⇔会場受講)は、原則、お受けいたしません。
- 会場受講の場合、質疑応答時の音声収録される可能性があります。あらかじめご了承ください。
- 当日受講(オンライン含む)ができなかった場合は、翌日以降、当日の講義を録画したものをインターネット上にて視聴が可能です(有効期限あり)。
- レジュメはデータでお送りいたします。必要があれば、各自プリントアウトしたものをお手元にご用意ください。会場での配付はございません。

講師略歴: 水町 勇一郎(みずまち ゆういちろう)



佐賀県生まれ。東京大学法学部卒業。ニューヨーク大学ロースクール客員研究員、パリ・ナンテール大学客員教授、東京大学社会科学研究所教授等を経て、2024年4月から早稲田大学法学部教授。働き方改革実現会議議員、規制改革推進会議委員、東京都労働委員会公益委員(会長代理)、新しい時代の働き方に関する研究会(厚生労働省)委員等を歴任。著書として、『詳解 労働法 [第3版]』(東京大学出版会, 2023), 『労働法 [第10版]』(有斐閣, 2024年3月), 『「同一労働同一賃金」のすべて [新版]』(有斐閣, 2019), 『労働法入門 [新版]』(岩波書店, 2019) など多数。



4月スタート!!

令和6年度 介護事業所経営 コンサルティング研究会



本ゼミの概要と特徴

QRコードをクリックすると申込ページが開きます↑

令和6年度介護報酬改定により、事業所は、①地域包括ケアシステムの深化・推進、②自立支援・重度化防止に向けた対応、③良質な介護サービスの効率的な提供に向けた働きやすい職場づくり、の3つへの対応を一緒に推し進めてくれる専門家を必要としています。

介護職員処遇改善加算も、上記③の取組みが必須となるため、社労士は職員の働き方の見直し、また、加算の一本化による職員間の公平性に配慮した配分の見直しの検討など、関与する機会が増える可能性があります。

本ゼミは、事業所を支援する専門家として押さえておくべき改正対応を中心に、事業所の支援ニーズを汲み取るために備えておきたい介護保険制度の内容も網羅的に押さえられるカリキュラムとなっています。

※本ゼミは「Zoomウェビナー」を利用して開催します。各回とも開催日前日に入会申込書等にご記載のEメールアドレスに、ご参加のための招待URLをお送りしますので、そちらからご参加ください。

※講義の内容に関する質問は、Zoom内チャットやメールにて受け付け、終了後にメールにて回答します。

※オンライン開催日に参加できなかった場合も、当日の講義を録画したものをインターネット上にて視聴可能です(有効期限あり)。

カリキュラム (予定) ※網かけの回は原則のスケジュールと異なります。

回数	日時 (各回 13:00 ~ 15:00)	講師	内容
1	4月19日(金)	長門恵子氏(合同経営)	令和6年度分 介護処遇改善加算計画作成の実務
2	5月17日(金)	是松郁子氏, 中西雅仁氏(合同経営)	新しい職場環境等要件達成のために 社労士としてすべき支援
3	6月21日(金)	長門恵子氏(合同経営)	令和5年度 介護処遇改善加算実績報告
4	7月12日(金)	小濱道博氏	令和6年度報酬改定で 介護保険制度はどう変わったか
5	8月16日(金)	藤原英理氏	新処遇改善加算を活かしたキャリアアップ制度の 仕組みと構築
6	9月20日(金)	藤原英理氏	評価制度の設計と構築 (ChatGPT等の応用を含む)
7	10月18日(金)	尾原良太氏(合同経営)	令和6年度報酬改定を踏まえた 介護事業所のBCP策定支援
8	11月8日(金)	小濱道博氏	運営指導(実地指導)対応
9	12月20日(金)	小濱道博氏	事業所支援のために押さえておきたい介護保険制度の ポイント(LIFE等)
10	1月17日(金)	松井健太郎氏(合同経営)	介護外国人材の活用と制度改正の最新動向
11	2月21日(金)	長門恵子氏(合同経営)	令和7年度分 介護処遇改善加算計画作成の実務
12	3月21日(金)	小濱道博氏	社労士にできる介護事業所の 生産性向上支援

講師 ※五十音順

合同経営グループ

尾原良太氏(社会保険労務士), 是松郁子氏(社会保険労務士), 長門恵子氏(行政書士), 中西雅仁(社会保険労務士)
松井健太郎氏(行政書士)

小濱道博(小濱介護経営事務所代表 C-SR(一社)医療介護経営研究会 専務理事等)

藤原英理(特定社会保険労務士 あおば社会保険労務士法人代表社員)

交渉力や落としどころの感覚が身につく！

動画受講
(ライブの開催はありません)

『労務トラブル対応』実践研究会 【岸田ゼミ】



申込ページ

本研究会の概要と特徴

QRコードをクリックすると申込ページが開きます↑

働き方改革関連法の本格施行、新型コロナウイルス感染症の流行、テレワークなど働き方の多様化、パワハラ防止法の施行など、労働分野を取り巻く環境は目まぐるしく変化し、より一層企業が対応すべき課題が増えてきました。労働問題に発展する可能性のある火種が増え、また、人手不足も影響して労働者の使用者に対する意識にも変化が生まれてきています。

それだけでなく、労働事件に対する裁判所の意識、労働組合の交渉手法、労働者側弁護士の交渉手法にも変化が生じているように感じます。このような時代においては、会社は今までと同じ対応方法で労働問題を乗り切ることができません。社会や労働者の意識の変化に応じて、会社も柔軟に対応しなければなりません。

本ゼミでは、使用者側労務専門弁護士として膨大な数の労働問題に対応してきた講師が、相談の多いトラブル事例、注意すべきトラブル事例を深く掘り下げ、対応方法や交渉術等をお伝えします。

※本ゼミは収録した動画（約1.5時間）を配信する形式で開催いたします。配信の準備が整いましたら、入会申込書等に記載のEメールアドレスに、配信サイトのアドレスをお送りしますので、そちらからご視聴ください。

※講義の内容に関するご質問は随時受け付け、ゼミ配信時に回答いたします。

ご質問の内容や多寡に応じてすべてに回答できないことがあります。あらかじめご了承ください。

※第2クールの内容は第1クール（2018年9月～2023年6月開催）の内容と重なりがある予定です。第1クール受講生の方のお申込みも承りますが、その点ご了承のうえご検討ください。

定員30名限定！！

定員に達し次第、受付を終了いたしますので、ご希望の方はお早めにお申込みください。

カリキュラム（予定）

回数	配信開始予定	テーマ（各回約1.5時間）
第8回	2024年2月20日	何でもハラスメントと主張する社員への対応
第9回	3月20日	ハラスメント対応 セクハラ・マタハラをめぐる諸問題
第10回	4月19日	高齢者雇用をめぐる諸問題①
第11回	5月20日	同一労働同一賃金に関する実務対応
第12回	6月20日	メンタル疾患対応 病気発症から休職、休職中の実務対応
第13回	7月19日	メンタル疾患対応 休職にまつわるトラブル、復帰時の実務対応
第14回	8月20日	高齢者雇用をめぐる諸問題②
第15回	9月20日	採用、試用期間をめぐるトラブル対応
第16回	10月18日	就業規則をめぐる諸問題
第17回	11月20日	労働条件の不利益変更
第18回	12月20日	問題社員対応をめぐるトラブル対応①
第19回	2025年1月20日	問題社員対応をめぐるトラブル対応②
第20回	2月20日	懲戒処分まつわるトラブル対応
第21回	3月19日	降格、降職をめぐる諸問題

※各動画の視聴期限は、次回配信開始日の前日までです。 ※各回講義時間は約1.5時間です。

講師略歴：岸田 鑑彦（きしだ あきひこ）



慶應義塾大学法学部法律学科卒業。明治大学法科大学院修了。平成21年弁護士登録（第一東京弁護士会）。経営法曹会議会員。

訴訟、労働審判、労働委員会等あらゆる労働事件の使用者側の代理を務めるとともに、労働組合対応として数多くの団体交渉に立ち会う。企業人事担当者向け、社会保険労務士向けの研修講師を多数務めるほか、「ビジネスガイド」（日本法令）、「先見労働管理」（労働調査会）、労働新聞社など数多くの労働関連紙誌に寄稿。

・【著書】「労務トラブルの初動対応と解決のテクニック」（日本法令）、「事例で学ぶパワハラ防止・対応の実務解説とQ&A」（共著）（労働新聞社）、「労働時間・休日・休暇（実務Q&Aシリーズ）」（共著）（労務行政）、「未払い残業代請求の法律相談」（杜若経営法律事務所・編著）（青林書院）

複数弁護士による討論つき！

『人事・労務のグレーゾーン対策』 実務研究会【野口ゼミ】

Zoomにて
開催



申込ページ

本研究会の概要と特徴

QRコードをクリックすると申込ページが開きます↑

人事・労務に関する法律は難解で、ルールが何も決まっていないか、抽象的なルールしかないようなグレーゾーンが存在します。【野口ゼミ】では、このグレーゾーンに適切に対応し、トラブルを効果的に予防するためのノウハウを、「裁判実務まで踏まえた法理論」と「実務的な紛争予防方法」の両視点から余すところなく示してきました。

2024年1月から始まる第2クールでは、新たに野口&パートナーズ法律事務所所属の大浦綾子弁護士、近藤秀一弁護士、加守田枝里弁護士を講師にお迎えし、各回2名ずつで担当し、弁護士どうして議論しながら進行します。徹底的に実務面を重視し、「要するにどのようにすればいいのか」という点を明確に示していきます。初めての方もぜひご参加ください。

※講義の内容に関するご質問を随時受け付けます。ご質問は、kenkyukai@horei.co.jpへ、「野口ゼミ質問」のタイトルでお送りください。

※本ゼミはZoomミーティングを利用して開催します。各回とも開催日前日に入会申込書等にご記載のEメールアドレスに、ご参加のための招待URLをお送りしますので、そちらからご参加ください。

※オンライン開催日に参加できなかった場合は、後日、当日の講義を録画したものをインターネット上にて視聴が可能です（有効期限あり）。

※テキストとして、書籍『[全訂版] 労務管理における労働法上のグレーゾーンとその対応』（日本法令より刊行）を使用いたします。本研究会にご参加の方は、定価（3,960円）の2割引でご購入が可能です。

カリキュラム（予定）

日頃の疑問をどんどん質問できる貴重な機会としてもお役にてください！

回数	日時	テーマ（各回約1.5時間/17:00～18:30）	主担当
第1回	2024年 1月25日（木）	再雇用 再雇用者の賃金はどこまで下げることができるのか	野口 大氏
第2回	2月29日（木）	カスタマーハラスメント 対応を従業員に押し付けることのリスク	野口 大氏
第3回	3月28日（木）	雇止め 試用期間としての有期契約は可能なのか	近藤秀一氏
第4回	4月26日（金）	LGBTQ 会社としてどのように対処すべきなのか	近藤秀一氏
第5回	5月30日（木）	マタニティハラスメント 女性管理職が妊娠して育休を取得した場合の対応	大浦綾子氏
第6回	6月28日（金）	問題社員 当事務所に対応した具体的事例と解決方法	野口 大氏

講師略歴：野口大（のぐち だい）



弁護士（大阪弁護士会所属）。野口&パートナーズ法律事務所代表、N&Pコンサルティング株式会社取締役。平成2年司法試験合格、平成3年京都大学法学部卒業、平成14年ニューヨーク州コーネル大学ロースクール卒業（人事労務管理理論を履修）。企業法務、特に労使紛争に精通し、数多くの団体交渉や労基署調査、労働裁判を専ら会社側の立場で手がける経営者側弁護士として全国的に著名。法律のアドバイスにとどまらず、人事制度や社員の評価方法まで事細かにアドバイスできる我が国有数のコンサル型弁護士であり、全国の企業から労務顧問・紛争予防コンサルティング等の依頼が絶えない。商工会議所・経営者協会・監査役協会、大手都市銀行系シンクタンク、社会保険労務士会等での講演・セミナー実績も多数あり、超人気講師としても著名である。

講師

大浦綾子（おおoura あやこ）
弁護士。野口&パートナーズ法律事務所。
近藤秀一（こんどう しゅういち）
弁護士。野口&パートナーズ法律事務所。
加守田枝里（かまた えり）
弁護士。野口&パートナーズ法律事務所。

新クール
スタート!!

新！事例に学ぶ 障害年金研究会



❁ 本研究会の概要と特徴

QRコードをクリックすると申込ページが開きます↑

“障害年金の請求代理人に必要なとなる正しい知識、ノウハウ、最新動向を吸収し、実務に役立てる”ことを目的に、2017年3月から始まった本研究会は、現在、多くの受講者にご参加いただいています。

2024年1月からスタートする第6クールでは、複数の障害をもった方への対応（複数障害）、裁定請求からその後の支援・関わりまで（長期事案）をテーマに、事例を踏まえて解説していきます。

❁ カリキュラム(予定)第6クール：中級編【全12回】

回数	日程	テーマ	担当講師
第1回	2024年1月12日(金) 14:30～16:30	複数障害①（総論・基本事例）	高橋裕典氏
第2回	2月2日(金) 14:30～16:30	複数障害②（2級以上同士の併合）精神・肢体の併合、聴覚・精神の併合の2事例	高橋裕典氏
第3回	3月1日(金) 14:30～16:30	複数障害③（同一傷病の併合）脳梗塞の事例（脳梗塞で肢体と高次脳機能障害が出現した事例、脳梗塞で肢体と嚥下障害が出現した事例）	高田智子氏
第4回	4月5日(金) 14:30～16:30	複数障害④（精神と肢体等の重複）リウマチの事例またはジストネジアの事例もしくはその両方	漆原香奈恵氏
第5回	5月10日(金) 14:30～16:30	複数障害⑤（初診日の精査・組み立て）重症筋無力症他傷病混在の事例	熊谷たか子氏
第6回	6月7日(金) 14:30～16:30	複数障害⑥（複雑な事例）モヤモヤ病とうつ病の事例	中曽根晃氏
第7回	7月5日(金) 14:30～16:30	長期事案① 肺がんの事例（等級関係。不服申立てを含む事例）	高田智子氏
第8回	8月2日(金) 14:30～16:30	長期事案② 脳出血の事例（額改定関係）	漆原香奈恵氏
第9回	9月6日(金) 14:30～16:30	長期事案③ 裁定請求後のフォロー、更新手続きの継続と支給停止の場合の対応ーその1	宇代謙治氏
第10回	10月4日(金) 14:30～16:30	長期事案③ 裁定請求後のフォロー、更新手続きの継続と支給停止の場合の対応ーその2	宇代謙治氏
第11回	11月1日(金) 14:30～16:30	長期事案④ 高齢、その他制度との関係	熊谷たか子氏
第12回	12月6日(金) 14:30～16:30	長期事案⑤ 乳癌の事例(等級関係。不服申立てを含む事例)	中曽根晃氏

※第5クールを受講されていた方は、改めてお申込みしていただく必要はございません（退会のお申出がない限り継続されます）。欠席者には当日の研究会の内容を収録した動画（DVD）を送付いたします。

■ 講師 ※五十音順

宇代 謙治（うしろ けんじ）

社会保険労務士 年金相談プラザ 宇代社会保険労務士事務所

漆原 香奈恵（うるしばら かなえ）

特定社会保険労務士 かなえ社会保険労務士事務所

熊谷 たか子（くまがいたかこ）

社会保険労務士 社会保険労務士法人 熊谷・八重崎事務所

高田 智子（たかた ともこ）

特定社会保険労務士 ヒューマン・サポート社労士事務所

高橋 裕典（たかはし やすのり）

社会保険労務士 社会保険労務士法人高橋社会保険労務管理事務所

中曽根 晃（なかそね あきら）

社会保険労務士、社会福祉士 中曽根あきら社会保険労務士事務所

NEW!

2024年1月スタート!

Zoomにて
開催

年金法令研究会 超解シリーズⅧ

全6回

「次期改正に向けた検討事項」

【高木ゼミ】



【高木ゼミ・超解シリーズⅧ】の概要と特徴 [QRコードをクリックすると申込ページが開きます↑](#)

令和7年度に予定される次期年金制度改正に向け、現在、社会保障審議会年金部会において議論が行われています。今回の超解シリーズⅧは、部会にあげられた主な検討事項から改正の方向を探るとともに、その前提となる現行制度の条文を確認します。なお、第2回は毎年恒例となっている、スライド改定による新年度額（令和6年度額）について解説します。

*本研究会は「Zoom ミーティング」を利用して開催します。各回とも開催日前日に入会申込書等にご記載のEメールアドレスに、ご参加のための招待URLをお送りしますので、そちらからご参加ください。

*オンライン開催日に参加できなかった場合は、後日、当日の講義を録画したものをインターネット上で視聴が可能です（有効期限あり）。

*開催済みの高木ゼミの動画&レジュメセットを販売中です。

カリキュラム(予定)【全6回】

回	月日	テーマ
第1回	2024年 1月18日(木) 18:00~20:00	<被用者保険の適用拡大> 被用者には被用者保険を適用するとの原則から、また第3号被保険者を縮小し給付水準の確保にも資することから、適用拡大をさらに進める案
第2回	2月15日(木) 18:00~20:00	<スライド改定による令和6年度額> 令和5年度の年金額は、新規裁定者(67歳以下)は2.2%、既裁定者(68歳以上)は1.9%引き上げられた。さて令和6年度額は?
第3回	3月21日(木) 18:00~20:00	<基礎年金の拠出期間延長> 基礎年金の給付水準の確保、所得再配分機能維持の観点から基礎年金の拠出期間を20歳から65歳になるまでの45年間に延長する案
第4回	4月18日(木) 18:00~20:00	<障害年金の初診日要件など> 厚生年金加入が障害給付に結びつかない事象を減らすため、初診日が退職から一定期間内にある場合に障害厚生年金を支給する案
第5回	5月16日(木) 18:00~20:00	<遺族年金の有期化など> 男女がともに就労することが一般化していくと想定される中、制度上の男女差を解消し、子のない現役期については有期給付とする案
第6回	6月20日(木) 18:00~20:00	<高齢期における年金制度> 高齢期の就労の重要性が増し、多様化する中、就労意欲にマイナスの影響を与える在職老齢年金について廃止を含めて検討する案

※講義の進み具合によりテーマが前後することがあります。

■ 講師略歴：高木 隆司 (たかぎ たかし)

社会保険労務士，1級FP技能士，1級DCプランナー。年金法の条文の読解に定評があり、わけでも年金額のスライド改定の解説については第一人者として知られる。『法本則・附則からひもとく 超解年金法』『パターン別 老齢年金の繰上げ・繰下げ徹底解説』『図解でわかる！年金分割』（日本法令）など著書多数。

2024年2月スタート!

Zoomにて
開催

書籍深掘り 医業経営コンサルティング研究会 [11]

「病医院から選ばれる専門家になるための秘訣」

全7回

QRコードをクリックすると
申込ページが開きます→

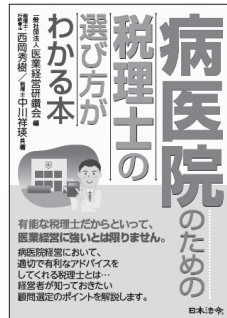


● 本研究会の概要と特徴

医療業界に参入する各分野の専門家が増えています。しかし、病医院の数はほとんど増えていないので、各分野ともに専門家間の競争が厳しくなっていると思われます。そこで7名の専門家(税理士、行政書士、社会保険労務士、医業経営コンサルタント)が病医院に選ばれる専門家となるための秘訣を惜しみなく解説いたします。幅広い分野の情報を得ることで病医院へのアプローチやアドバイスの幅が広がります。

【参考図書】*テキストとしては使用しませんが、理解補強のための必読書です。

『病医院のための税理士の選び方がわかる本』を、税込価格 2,520 円の 2 割引きでご購入可能です。



*本研究会は「Zoom ミーティング」を利用して開催します。各回とも開催日前日に入会申込書等にご記載のEメールアドレスに、ご参加のための招待URLをお送りしますので、そちらからご参加ください。

*オンライン開催日に参加できなかった場合は、後日、当日の講義を録画したものをインターネット上にて視聴が可能です(有効期限あり)。

● カリキュラム (予定) 【全7回】

各日：金曜日、17：30～19：30

回	日程	テーマ	担当講師
第1回	2月9日	病医院から新規顧問相談があった時の対応	西岡秀樹氏
第2回	3月8日	医療機関専門社労士としての病院・クリニックとの関わり方	秋元 譲氏
第3回	4月12日	営業が苦手なコンサルタントがクリニックから選ばれる方法	近藤隆二氏
第4回	5月10日	再生医療に関する行政書士業務の顧客獲得ノウハウ	林 大輔氏
第5回	6月14日	在宅医療における訪問看護連携と顧客獲得法	阿毛裕理氏
第6回	7月12日	病院・クリニックから選ばれる建築とは	田邊万人氏
第7回	8月9日	“病医院顧客の獲得手法～スケールメリットを活かした集客戦略とは～”	中川祥瑛氏

担当講師

- 西岡 秀樹 (にしおか ひでき) 税理士・行政書士/西岡秀樹税理士・行政書士事務所 所長 一般社団法人医業経営研鑽会会長
- 秋元 譲 (あきもと ゆずる) 社会保険労務士/KDS 労務管理事務所 代表
- 近藤 隆二 (こんどう りゅうじ) 株式会社ドクター総合支援センター 代表取締役 一般社団法人医業経営研鑽会副会長
- 林 大輔 (はやし だいすけ) 行政書士/林医療福祉行政書士事務所 所長・株式会社サステナメディカル 代表取締役
- 阿毛 裕理 (あもう ゆり) AA マネジメント株式会社 代表取締役/AAstella 行政書士法人 代表行政書士
- 田邊 万人 (たなべ かずひと) 1級建築士/株式会社医療環境デザイン研究所 代表取締役
- 中川 祥瑛 (なかがわ しょうえい) 税理士/税理士法人総合経営サービス 社員税理士

一般社団法人 医業経営研鑽会

正確な知識、高い見識および社会的責任感や倫理観を持ったプロフェッショナルと呼べる医業経営コンサルタントの育成を目的に、平成 22 (2010) 年に設立された団体 (平成 30 (2018) 年に一般社団法人化)。東京都新宿区に本部があり、毎月第三金曜日に開催している事例研究会や教育研修会を通して医業経営に関する様々な知識や情報を提供し、その知識を活かす見識を備えるための研鑽を積む機会を提供している。現在会員数は 140 名を超え、税理士、公認会計士、行政書士、弁護士、社会保険労務士、設計士、FP など、様々な分野で活躍している者が会員となっている。

中小企業のモデル就業規則・社内規程策定実務研究会

【岡崎ゼミ】

QRコードをクリックすると
申込ページが開きます→



🌸 本研究会の概要と特徴

就業規則・社内規程の規定には、簡潔な文言の中に策定者のスタンスや意図が表れています。各種規定例を比較検討しながら自社の規定を作成するにあたっては、それぞれの意図を読み解きながら自社のそれに合うように調整し、かつ全体として整合性が保たれているかを確認しながら進める必要があります。

本ゼミでは、厚生労働省のモデル就業規則の構成に沿って、『3訂版 使用者側弁護士からみた標準 中小企業のモデル就業規則策定マニュアル』（岡崎教行著）『7訂版 リスク回避型就業規則・諸規定作成マニュアル』（岩崎仁弥・森紀男共著）『条文の役割から考える ベーシック就業規則作成の実務』（川嶋英明著）に収録されている規定例、また月刊ビジネスガイドに掲載された規定例を見ながら、どのようなケースではどのような文言に落とし込むのがよいかを検討・解説します。※講義にて上記書籍を使用しますので、本ゼミにご参加の方はこれらをお求めのうえ、ご参加ください。

🌸 カリキュラム(予定)

回数	日程	テーマ
第13回	1月20日(金) 17:00～19:00	定年、退職および解雇
第14回	3月17日(金) 17:00～19:00	労務トラブルと合意書
第15回	5月19日(金) 17:00～19:00	表彰および制裁
第16回	7月21日(金) 17:00～19:00	名古屋自動車学校最高裁判決、論旨解雇、論旨退職
第17回	9月15日(金) 17:00～19:00	休暇
第18回	11月17日(金) 17:00～19:00	休日・休憩時間
第19回	1月19日(金) 17:00～19:00	労働時間
第20回	3月15日(金) 17:00～19:00	安全衛生および災害補償
第21回	5月17日(金) 17:00～19:00	パートタイマー、契約社員
第22回	7月19日(金) 17:00～19:00	賃金規程
第23回	9月20日(金) 17:00～19:00	退職金規程
第24回	11月22日(金) 17:00～19:00	副業・兼業

※テーマは取り上げてほしい規程・規定のリクエストに応じて柔軟に変えていきます。

※講義は、開催日の約1カ月前に取り上げる規程例・規定例をご案内し、その規定ぶりに対する質疑応答や、受講生の作成した規程例・規定例の検討を行う形で進めます。

※各回終了後に懇親会を行います（新型コロナウイルス感染症の影響によりZoom開催とする場合はなし）。

※開催済みの岡崎ゼミの動画&レジユメセットを販売中です。

■ 講師略歴：岡崎 教行（おかざき のりゆき）



弁護士(寺前総合法律事務所)。経営法曹会議会員。平成12年法政大学法学部卒業。平成13年司法試験合格。平成14年法政大学大学院卒業。平成15年弁護士登録(第一東京弁護士会)、牛嶋・寺前・和田法律事務所に入所。当初から労働法(使用者側)を専門とし、裁判の他、労働審判・あっせん・合同労組対応等の経験も豊富。著書に『現代労務管理要覧』(分担執筆,新日本法規出版),『Q&A労働法実務シリーズ9 企業再編に伴う労働契約等の承継』(執筆協力,中央経済社),『社労士のためのわかりやすい補佐人制度の解説』(労働新聞社),『コロナ恐慌後も生き残るための労働条件変更・人員整理の実務』(共著,日本法令),『3訂版 標準 中小企業のモデル就業規則策定マニュアル』(日本法令)などがある。

2022年7月スタート!

動画受講
(ライブの開催はありません)

人材派遣分野の専門社労士が解説!

労働者派遣 最新 対応実務研究会

[ナデックゼミナール]

QRコードをクリックすると
申込ページが開きます→



本研究会の概要と特徴

度重なる法改正等、変化のめまぐるしい人材派遣業界。特に近時は、頻繁に改正される派遣法の運営状況についての行政の関心の高さから、調査が厳しくなる傾向も出てきているなど、適切な対応を指導することのできる社会保険労務士のニーズがますます高まっています。

本研究会では、改正関連の対応はもちろん、昨今の労務トラブルや労働局対応など幅広いテーマを取り上げ、労働者派遣をめぐるさまざまな実務について、経験豊富な講師が自身のノウハウもふんだんに盛り込んでポイントと留意点を具体的にお伝えいたします。

カリキュラム (予定) ※第1回～第6回までの動画&レジュメセットを販売中です。

回数	配信開始予定	テーマ (各回約2時間)
第7回	好評配信中!	職業紹介事業の許可申請と開業の流れ
第8回	好評配信中!	派遣労働とハラスメント対策 ~ジェンダー視点も盛り込んで~
第9回	2023年11月20日頃	派遣業と請負業の区分の実務と実際
第10回	2024年1月19日頃	派遣労働者をめぐる労務トラブルと予防策

※本ゼミは、収録した動画を配信する形式で開催いたします。配信サイトのアドレスは入会申込書等にご記載のEメールアドレスにお送りいたします。各回の配信開始は毎奇数月の20日頃を予定しています。

※講義の内容に関するご質問は随時受け付け、ゼミ配信時に回答いたします。

講師：小岩 広宣 (こいわ ひろのり)



1973年三重県生まれ。社会保険労務士法人ナデック代表社員。株式会社ナデック代表取締役。特定社会保険労務士。特定行政書士。国家資格キャリアコンサルタント。採用定着士。経営法曹会議賛助会員。厚労省委託事業講師。人材派遣・職業紹介の許可申請や派遣労働者への同一労働同一賃金への実務対応、就業規則作成などでは全国的に活躍。「人事パック・派遣業版」を監修。『〔3訂版〕人材派遣・紹介業 許可申請・設立運営ハンドブック』(日本法令)、『中小企業の「働き方改革」労務管理をスムーズに変える本』(秀和システム)など著書多数。

講師：山野 陽子 (やまの ようこ)



1964年三重県生まれ。株式会社ナデック取締役。社会保険労務士法人ナデックマネージャー。人事コンサルタント。学校法人、子ども服販売、営業職など20種近くの経歴を経て、人を育て、高め合える仕組みづくりを志す人事コンサルタントとして活動。トヨタ自動車やパソナなど大手企業での講演実績のほか、著書に『トラブルを防ぐ! パート・アルバイト雇用の法律 Q&A』(同文館出版)などがある。

5月10日まで何度でも視聴可能

労働法研究会

【水町ゼミ】

QRコードをクリックすると
申込ページが開きます→

動画
配信



詳細・申込ページ

※2023年11月～2024年3月に開催した内容を収録した動画とレジユメのセット商品です。

本研究会の概要と特徴

『詳解 労働法〔第3版〕』の発刊を記念して、著者である水町勇一郎教授に、書籍の内容に沿って、法令・通達・告示等の基本法制度の枠組みのみならず、最新の判例や法改正の動向、実務に直結する論点など、労働法をより深くわかりやすく解説いただいています。

【書籍お申込み方法】 *書籍は、直接、東京大学出版会へお申し込みください。

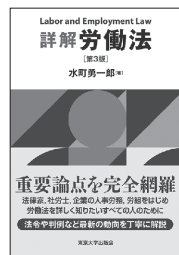
当研究会にお申込みの方に限り、本体価格の20%OFFでお届けいたします。まずは研究会の受講申し込みをお願いいたします。

東京大学出版会・直接販売担当（メールアドレス：order@utp.or.jp）に氏名・住所・電話番号・メールアドレスをお知らせください。件名には【労働法研究会特価】と明記ください。お支払いの方法は、荷物と同梱の請求書・振込用紙での後払いになります。

なお、送料として1冊700円（税込）頂戴いたします。

申し込み期限：2024年5月10日まで

お問い合わせ：東京大学出版会 TEL：03-6407-1069



カリキュラム(各2.5時間×16回)

回	テーマ
第1回	労働法の歴史と「労働者」 (1～2章)
第2回	「使用者」と強行法規 (3～4章)
第3回	労働協約と就業規則 (5～6章)
第4回	労働契約と人権保障 (7～8章)
第5回	雇用差別の禁止と非正規労働者 (9～10章)
第6回	労働関係の成立、教育訓練、昇進・昇格・降格 (11～13章)
第7回	配転・出向・転籍、休職、企業組織の変動 (14～16章)
第8回	懲戒と賃金 (17～18章)

回	テーマ
第9回	労働時間と年次有給休暇 (19～20章)
第10回	労働安全衛生と労災補償 (21～22章)
第11回	年少者・女性保護、育児・介護支援、外国人雇用、 障害者雇用、知的財産・知的情報(23～28章)
第12回	労働関係の終了、高齢者・若者雇用 (29～30章)
第13回	労働組合と団体交渉 (31～32章)
第14回	団体行動と不当労働行為 (33～34章)
第15回	労働市場法 (35～38章)
第16回	国際的労働関係法と労働紛争処理法 (39～42章)

講師略歴：水町 勇一郎（みずまち ゆういちろう）



佐賀県生まれ。東京大学法学部卒業。ニューヨーク大学ロースクール客員研究員、パリ・ナンテール大学客員教授、東京大学社会科学研究所教授等を経て、2024年4月から早稲田大学法学部教授。働き方改革実現会議議員、規制改革推進会議委員、東京都労働委員会公益委員（会長代理）、新しい時代の働き方に関する研究会（厚生労働省）委員等を歴任。

著書として、『詳解 労働法〔第3版〕』（東京大学出版会、2023）、『労働法〔第10版〕』（有斐閣、2024年3月）、『「同一労働同一賃金」のすべて〔新版〕』（有斐閣、2019）、『労働法入門〔新版〕』（岩波書店、2019）など多数。